

グローバル クリアリング

成長とイノベーション

グローバルクリアリングにおける成長とイノベーション

BNYのグローバルクリアリング、クレジットサービスおよびコーポレートトラストのシニアエグゼクティブバイスプレジデントのブライアン・ルアンが、ジャスティン・ローソンと共にBNYのグローバルクリアリング事業について語ります。

グローバルクリアリングについて教えてください。

BNYのグローバルクリアリングサービスは、市場参加者に証券のクリアリングおよび決済サービスへのアクセスを提供し、グローバルな株式と債券の取引決済を可能にします。近年、私たちはアウトソーシングクリアリングとセルフクリアリングソリューションを1つのグローバルクリアリングプラットフォームに統合しました。これは、顧客の利益のために、幅広いサービスの提供と向上を目指す方針をより促進することにより統合された強力なクリアリングサービスの提供を実現できます。世界中に拠点を持つチームとともに、弊社のプラットフォームは24時間体制での対応を保証します。BNYは毎日15兆米ドルを超える証券取引を決済し、世界100市場以上へのアクセスを提供しています。BNYのグローバルクリアリングは、私たちが提供するサービスの幅広さにより、金融市場で独自の地位を占めています。これには、実行、証券金融、財務サービス、および担保管理ソリューションが含まれます。

BNYが提供するクリアリングサービスはどのようなものがありますか？

BNYはセルフクリアリングを行う金融機関向けに、グローバルに決済、ファイナンス、流動性、財務サービスを提供しています。追加のサポートが必要なお客様には、アウトソーシング型のクリアリングサービスモデルも用意しております。このサービスには、一般的なクリアリングメンバーシップ、ビジネスプロセスのアウトソーシング、10市場における直接の決済、および100以上の他の市場でのグローバルサポートが含まれます。BNYは単一のグローバルプロバイダーとして、取引処理のすべての側面を提供しています。これには、ミドルオフィスのサポート、マージンファイナンス、ショートカバー、およびクライアントの帳簿と記録のサポートが含まれます。

2025年には、BNYは新しい柔軟なファイナンスソリューションを導入し、クライアントが自己決済とアウトソーシング型決済の間で資産クラスを超えて運用できるようにします。このソリューションは、自己ファイナンス機能を保持しながら、クリアリングと決済をアウトソーシングすることで、両方のモデルを組み合わせる必要があるクライアントに選択肢を提供します。これらの機能を分離することで、クライアントは市場、信用、流動

性リスクを直接管理しながら、オペレーションと決済を専門のプロバイダーにアウトソーシングすることができます。

さらに、クリアリングと決済をアウトソーシングすることで、クライアントは規模の経済を活用し、取引量に応じた固定費を変動費に変換することができ、固定運用コストの大幅な削減につながる可能性があります。この役割の分担により、クライアントは財務の安定性とパフォーマンスに最も影響を与える分野にリソースを割り当てることができ、より集中した効果的なリスク管理戦略を実現することができます。この柔軟なファイナンスソリューションは、BNYのグローバルクリアリングにとって新しい章を開き、グローバル金融システムにおける重要な役割をさらに強化します。

BNYの顧客について教えてください。

BNYでは、金融機関のお客様が当社のグローバルクリアリングおよび決済サービスを利用しています。グローバルクリアリングのクライアントには、フルサービスの銀行、機関投資家向けブローカーディーラー、米国の地域銀行が含まれます。自己決済を行う銀行、ブローカーディーラー、ヘッジファンドは、大規模な決済効率と自動化を促進するAPIを必要としているため、当社を利用しています。さらに、米国の地域銀行やブローカーディーラーは、主にクリアリングを当社にアウトソーシングし、成長するバランスシートの資金調達やファイナンスコストの最適化のために柔軟な自己ファイナンスソリューションを目指しています。グローバルクリアリングサービスは、カストディ、決済、支払い、外国為替、証券貸付においてBNYが提供するグローバルな規模を必要とする資本金のある個人向けのブローカープラットフォームにも対応しています。

近年、市場で見られるトレンドについて教えてください。

グローバルクリアリングサービスの需要は一般的に増加しています。これは、T+1への移行と米国証券取引委員会（SEC）の米国債の中央清算義務によって推進されていることが影響しております。取引実行と決済の間の時間を短縮する動きは継続的なテーマです。2024年には、米国とカナダでのT+1への変更が見られ、2027年には欧州および英国市場も同様の動きを見せると予想されています。



「証券取引委員会(SEC)の米国債中央清算義務は、米国債市場を変えることを目的としており、市場参加者は取引、運用、および技術を再編成する準備を進めています。」

人工知能 (AI) のトピックと、それが市場決済を改善するためにどのように使用できるかもクライアントの関心事です。例えば、AIは、過去のデータや取引フローを分析し、不規則性を検出することで、取引が早期に失敗する可能性を識別し、市場の回復力を向上させ、決済効率を高めるために使用されています。

SECの米国債の中央清算義務は、米国債市場を変えることを目的としており、市場参加者は取引、オペレーション、およびテクノロジーを再編成する準備を進めています。この義務は、米国債市場の対象クリアリング機関に対し、メンバーが既発債市場において適切に取引をクリアリング機関に提出すること及び手続きを実施することが求められています。中央清算のためのルールは、現金取引（通常の売買）の期限を2025年12月31日、レポ市場取引の期限を2026年6月30日とする段階的な中央清算の実施を定めています。このルールは、インターディーラー現金取引セグメントおよび非中央清算である二者間および三者間レポ市場セグメントを含む中央清算義務の範囲を拡大するため、クリアリングサービスへのアクセス需要を大幅に増加させます。

市場参加者は、対象活動およびアクセスモデルとプロバイダーを決定する必要があります。これにより、当社はスポンサーサービスまたはエージェントクリアリングサービスモデルを使用してクライアントの取引を中央清算する機会が生まれと考えています。

今後のBNYの成長計画について教えてください。

市場が発展するにつれて、世界中で証券を取引、清算、ファイナンスするために必要な技術とインフラがこれまで以上に重要になります。私たちは、プラットフォームの安全性と信頼性に投資し続けています。なぜなら、持続性は常にクライアントにとって優先事項だからです。

短期的には、既存のグローバルクリアリングクライアントのためにクリアリングおよび決済を行う市場の数を拡大し、固定収益、株式、上場オプション、およびETFの決済に焦点を当てた統合型の自己決済およびアウトソーシング型クリアリング提供を通じて、新しいクライアントを追加することを目指しています。2025年は、アウトソーシングの運用効率と自己ファイナンスの財務管理を組み合わせたBNYの新しい柔軟なファイナンスソリューションにより、市場の進化における重要な新しい章を迎えます。私たちは、より多くのサービス、より多くの市場を追加し、クライアントとのパートナーシップを継続することに期待しています。